

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成29年1月26日 (2017.1.26)

【公開番号】特開2015-153779(P2015-153779A)

【公開日】平成27年8月24日 (2015.8.24)

【年通号数】公開・登録公報2015-053

【出願番号】特願2014-23819(P2014-23819)

【国際特許分類】

H 0 1 L 35/18 (2006.01)

H 0 1 L 35/34 (2006.01)

H 0 1 L 35/32 (2006.01)

H 0 2 N 11/00 (2006.01)

C 2 2 C 12/00 (2006.01)

B 2 2 F 1/00 (2006.01)

C 2 2 C 1/04 (2006.01)

B 2 2 F 3/14 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 L 35/18

H 0 1 L 35/34

H 0 1 L 35/32 A

H 0 2 N 11/00 A

C 2 2 C 12/00

B 2 2 F 1/00 R

C 2 2 C 1/04 E

B 2 2 F 3/14 1 0 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月7日 (2016.12.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 9 】

なお、本実施の形態の p 型熱電素子 2 では、p 型熱電変換層 2 1 から遊離したアンチモンと p 側第 2 金属層 2 3 のチタンとが反応することで、p 側第 2 金属層 2 3 のうち p 側第 1 金属層 2 2 に接する側にチタンとアンチモンとの合金からなる反応層が形成される場合がある。

この反応層も、p 型熱電変換層 2 1 からのアンチモンの拡散を抑制する。